



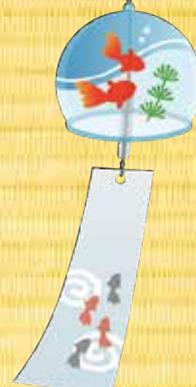
こもれび

KOMOREBI

MIYAGI UNIVERSITY OF
EDUCATION LIBRARY NEWS

No.129

2016.7.22 発行



特集

英語の多読を 楽しもう

ズズズ



CONTENTS

- 02 図書館インフォメーション
- 04 特集 英語の多読を楽しもう!
- 08 私と本
- 10 学生の読書室
- 12 子ムエの本棚
大学生のための児童文学案内
- 16 図書館と本のエトセトラ
平成28年度図書館開館カレンダー(下半期)

スパイラルセッション 「海外を知ろう」を 開催しました

留学生から母国のお話を聞く、毎回大好評のスパイラルセッション「海外を知ろう」シリーズ。今年度は5週連続で開催しました。

留学生の皆さんに、出身地の生活や文化、日本との違いなどについて、お話しいただきました。出席した学生や教職員は、これまであまり知らなかった海外の話題やエピソードなどに触れることができ、海外への関心をあらたにしました。

6月14日	スウェーデン・ダーラナ大学 ナインドルフ会田真里矢先生
6月21日	中国 李赫 ^{りかく} さん
6月28日	インドネシア ダーランさん フィリピン ドミンゴさん ウズベキスタン ジョさん
7月 5日	スリランカ マダラさん
7月12日	台湾・中華大学 学生・教員の皆さん



スパイラルセッション 「英語の多読を楽しもう!」を開催しました

やさしい英語をたくさん読んで英語の運用能力を高める「多読 (Extensive Reading)」。英語の多読は、多くの中学校や高校、大学などの授業にも取り入れられ、関心を集めています。附属図書館でも英語多読の教材をそろえています。

6月30日には、本学英語教育講座・竹森徹士先生に「英語の多読を楽しもう!」と題して、多読の実践法についてお話しいただきました。

英語の多読は、本号の特集ページで詳しく取り上げています。



展示会

「歴史のなかの教科書～美術～」を開催します



平成19年度から開催してきた展示会「歴史のなかの教科書」。毎年、各教科を取り上げ、教科書の変遷を紹介してきたこの展示会も、残る教科は美術のみとなりました。

今回の展示会では、明治以降の美術教科書の歴史をたどることを通じて、学校教育に占める美術の位置付けや、日本人の美術に対する価値観の変容などを考えます。

日時 2016年8月1日(月)～8月31日(水)

※ただし、11日(木)～17日(水)は休館

内容

- 明治時代—— 図画教育の出発と展開
- 大正時代・昭和戦前期—— 自由画教育運動から戦時体制へ
- 昭和戦後期・平成時代—— 生活・表現・鑑賞
- 教科書の中の名画

場所

附属図書館 1階 展示ホール

講演会

立原慶一(本学名誉教授)
「図画教育史における美感・再現性・説明性の論理」
2016年8月22日(月) 13時～14時30分

平成25年度 宮城教育大学附属図書館 特別展示企画

歴史のなかの教科書

美術

— 美感は時代を映し出す —

宮城教育大学附属図書館 展示ホール

8月1日(月)～9日(火) 平日9時～22時 土日10時～17時

8月10日(水)～31日(水) 平日9時～17時 土日10時～17時
ただし、8月11日(木)～17日(水)は休館

記念講演会 図画教育史における美感・再現性・説明性の論理
8月22日(月) 13時～14時30分
講師 立原慶一(本学名誉教授)
宮城教育大学附属図書館 スパイラル・ラビ

問い合わせ 宮城教育大学附属図書館 022-214-3359

図書館ボランティア 「MUESの本棚」を 開設しました



図書館ボランティアMUESの学生が、おすすめの本を紹介する「MUESの本棚」。図書館1階に新設しました。話題の小説から、ノンフィクション、学術書まで、さまざまな本を紹介しています。ぜひ手に取ってみてください。

- 東野圭吾『どちらかが彼女を殺した』講談社文庫、1999年5月
- 伊坂幸太郎『アヒルと鴨のコインロッカー』東京創元社、2003年11月
- 河合隼雄・松居直・柳田邦男『絵本の力』岩波書店、2001年5月
- 有川浩『植物図鑑』角川書店、2009年6月
- 川端裕人『声のお仕事』文藝春秋、2016年2月

ほか、手作りのポップとともに展示中!



英語の多読を楽しもう!

今回の特集では「英語の多読 (Extensive Reading)」を取り上げます。英米文学の名作や、話題の映画の原作など、面白い物語に耽りながら、たくさんの文章を読み、楽しく英語を学習しましょう。「あらためて英語の勉強に取り組みたい!」という、あなたのための特集です。

多読 (Extensive Reading) って?

英語の「多読 (Extensive Reading)」とは、次のような英語の読書法です。

- 辞書を使わずに比較的やさしい本を読み、細かいことは気にせずに全体の内容を把握しながら、ドンドン読み進んでいくこと (高瀬敦子『英語多読・多聴指導マニュアル』)
- 学習者が自分にとってやさしい英語の本を楽しく読んで、読書速度を上げ、読書を流暢にできるようにすること (『国際多読教育学会による多読指導ガイド』)

日本では2000年頃から、英語の多読に注目が集まるようになりました。それ以降、英語学習における多読の効果は広く認められ、現在では中学・高校・大学の授業などに取り入れられるようになってきました。

多読の教材 グレイディッド・リーダー (Graded Reader)

英語の多読で使用される教材は、「グレイディッド・リーダー (Graded Reader)」と呼ばれ、文章・語彙の難易度などによってレベル分けがされています。

グレイディッド・リーダーは、英語の学習者向けに、英米文学の名作や映画の原作などを易しい文章に書き直した作品や、オリジナルの作品など、多数刊行されています。

図書館では、Oxford Bookworms Library と Penguin Readers (現在は、Pearson English Readersにシリーズ名を変更) という2種類のグレイディッド・リーダーを中心に、約450冊のテキストをそろえています。

グレイディッド・リーダーを活用して、楽しく英語を学習しましょう!



図書館1階の英語多読コーナー。左は、Oxford Bookworms Libraryシリーズ。右は、Penguin Readers(Pearson English Readers)

多読の解説書

多読を効果的に実践するために、解説書も多数刊行されています。学習法に迷ったときは、次の解説書も参考にしてみましょう。

- (1) 酒井邦秀『快読100万語!ペーパーバックへの道』ちくま学芸文庫、2002年6月
- (2) 酒井邦秀・神田みなみ編著『教室で読む英語100万語 多読授業のすすめ』大修館書店、2005年4月
- (3) 古川昭夫『めざせ100万語!読書記録手帳』コスモピア、2005年4月
- (4) 佐藤まりあ『大人のための英語多読入門』コスモピア、2008年9月
- (5) 高瀬敦子『英語多読・多聴指導マニュアル』大修館書店、2010年6月
- (6) 古川昭夫監修・著ほか『英語多読入門 やさしい本からどんどん読もう!めざせ100万語』コスモピア、2011年1月
- (7) 古川昭夫ほか『英語多読完全ブックガイド』改訂第4版、コスモピア、2013年4月
- (8) 酒井邦秀・西澤一編著『図書館多読への招待』日本図書館協会、2014年8月
- (9) 国際多読教育学会 (The Extensive Reading Foundation)

『国際多読教育学会による多読指導ガイド』<http://erfoundation.org/wordpress/guides/>



英語で読書を楽しもう ～多読のすすめ～

英語教育講座 准教授 竹森徹士

多読を取り入れた授業を行っている英語教育講座・竹森徹士先生に、
多読のコツについて伺いました。

英語がすらすらと読めたら楽しいだろうな、そう思いませんか。でも単語は分からないし、文法もだめだし…。では思い切って分からない単語も文法もなさそうな本を読んでみたらどうでしょう。すらすらと読めるのではないのでしょうか。そうしてまず自力で一冊の本を読み切る達成感を味わってみましょう。面白いと思ったら味をしめて次の本に手が伸びるかもしれません。

多読というのは、そういう読書の楽しみを保ちつつ英語でたくさんの読書をすることです。徹底的に辞書を引いて一字一句おろそかにせず英文を理解することを精読といい、それはそれでとても大切なことですが、多読では多少のことは気にせず、気楽に読みます。

多読で心がけることは二点です。一つ目は自分が面白いと思うトピックのものを選ぶことです。内容本位で読んでください。二つ目はだいたい内容がつかめるレベルの英語で書かれたものを選ぶことです。辞書を引かなくても読める、やさし

い英語で書かれている本から始めましょう。英語の勉強をしようと思っただけではいけません。

図書館の英語多読コーナーにあるグレイディッド・リーダーは、英検4級から準1級相当まで広くレベル分けされていて、分量も手ごろで、なじみの古典から話題の映画作品、ノンフィクションなどジャンルも豊富です。そのうえ装丁がなんともお洒落です。裏表紙に総語数が記されているので、読書量の目安も簡単にわかります。Oxford Reading Treeという子供向け絵本シリーズも揃えています。愉快的な物語とユーモラスな挿絵がおすすめです。

一昨年から私のゼミで学生のみなさんに多読を実践してもらっています。ただ本を読むだけではなく、レビュー集も作っていますので、そのうち宮教生のみなさんの読書の参考になったら、と思っているところです。貴重な学生時代、英語で読書を楽しんでみませんか。その楽しみを続けるうちに英語力も伸びていくはずですよ。





多読を体験して

英語教育講座・竹森徹士先生の授業「卒業研究演習」を通じて多読を実践している皆さんに、多読を体験した感想や、作品レビューを尋ねました。

多読を体験してみて

多読を経験して

大学院教育学研究科 英語教育専修2年
堀口 千鶴

多読を経験して本に対する好奇心や読後の満足感が高まりました。何より毎回「この本を読み切った」という達成感や爽快感が英語の読書では日本語の場合よりも強く感じられます。多くの洋書を読破できたことは自信にもつながり、貴重な経験となりました。

英語力と感性を磨く

初等教育教員養成課程 英語コミュニケーションコース4年
村田 彩香

「タイトルは聞いたことがあるけれど読んだことのない本」を読むことができ、楽しいです。理解の補助として映画を観ることも増えました。英語の学習というよりは英語で異文化を理解し感性を磨く学習に近いと思います。面白い作品は引き込まれてスイスイ読むことができます。多読では「自分が読みたい本を読む」のが一番だと思います。

多読で身につく力

中等教育教員養成課程 英語教育専攻4年
佐藤 佑樹

場面を想像しつつわからない単語が出て意味を推測して読み進めるので、推測する力が身につきます。文章をおおまかにとらえながら速く読むので、TOEICのリーディングで時間切れになる学習者には多読がかなり効果的だと感じています。心地よく、自分のペースで楽しく学習できます。一番の楽しみはこれまで見たことのある映画の場面と英語の文章から想像する場面を比較したりすることです。

多読ゼミの刺激

中等教育教員養成課程 英語教育専攻4年
多田 健悦

多読教材を通して多様な作家の作品との出会いがあり、絶えず新しい知識や自分とは異なる意見に触られます。また、他のゼミ生のレビューを読んで読み取り能力の高さに触れ、大変刺激を受けています。

作品レビュー

Jane Austen, *Pride and Prejudice* (Pearson English Readers)

ジェイン・オースティン『高慢と偏見』

初等教育教員養成課程 英語コミュニケーションコース4年
河地 沙樹

18世紀イギリスの中流階級の恋愛と結婚の物語で現在も根強い人気がある。『ブリジット・ジョーンズの日記』など影響を受けた作品も多い。最後の展開部では様々な困難を乗り越えた男女の愛と親子の愛の深さに思わず涙が出る。



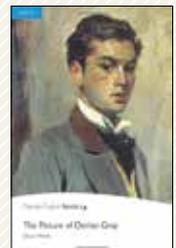
© Pearson Education

Oscar Wilde, *The Picture of Dorian Gray* (Pearson English Readers)

オスカー・ワイルド『ドリアン・グレイの肖像』

中等教育教員養成課程 英語教育専攻4年
武田 章太郎

ドリアン・グレイは類希なる美貌を持ち、歳を重ねてもその美貌は変化することなく、美しい。そこにはとある秘密があった。ゆったり話が進むが途中から怒涛の展開となり作品に引き込まれる。読みやすい作品だった。



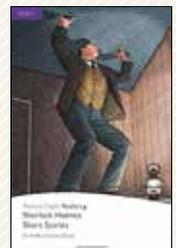
© Pearson Education

Sir Arthur Conan Doyle, *Sherlock Holmes Short Stories* (Pearson English Readers)

アーサー・コナン・ドイル『シャーロック・ホームズ短編集』

初等教育教員養成課程 英語コミュニケーションコース4年
小松 眞峰

レベル5なので難度は高めだが、続きが気になりサクサクと読み進められた。地名や人名などに手こずることもあるが、短編集であること、展開、描写が分かりやすいことから、高校の副読本などにいいかもしれない。



© Pearson Education



Graded Readersで読む英米文学の名作!

Graded Readersには、英米文学の名作や、映画の原作など、楽しみながら読める作品が多数収録されています。図書館は約450冊のGraded Readersをそろえています。お気に入りの1冊を見つけて、楽しく英語を学習しましょう!

Charles Dickens, *A Christmas Carol*

チャールズ・ディケンズ『クリスマス・キャロル』



© Pearson Education

- * Pearson English Readers
- * Stage 2, 600 Headwords
- * Word Count: 8,882
- * Opening Passage:

Marley was dead, but the names on the door of the office were Scrooge and Marley. Marley's name was on the door, seven years after he died. And sometimes people called Scrooge 'Scrooge', when they came into the office. And sometimes people called him 'Marley'.

Lewis Carroll, *Alice's Adventures in Wonderland*

ルイス・キャロル『不思議の国のアリス』



- * Oxford Bookworms Library
- * Stage 2, 700 Headwords
- * Word Count: 6,315
- * Opening Passage:

Alice was beginning to get very bored. She and her sister were sitting under the tress. Her sister was reading, but Alice had nothing to do. Once or twice she looked into her sister's book, but it had no pictures or conversations in it. 'And what is the use of a book,' thought Alice, 'without pictures or conversations?'

Bram Stoker, *Dracula*

ブラム・ストーカー『ドラキュラ』



- * Oxford Bookworms Library
- * Stage 2, 700 Headwords
- * Word Count: 7,875
- * Opening Passage:

My story begins about seven years ago, in 1875. My name is Jonathan Harker, and I live and work in London. My job is to buy and sell houses for other people. One day a letter arrived for me from a very rich man who lived in Transylvania. He wanted to buy a house in England and he needed my help. The man was Count Dracula, and I agreed to help him.

Mark Twain, *Huckleberry Finn*

マーク・トゥエイン『ハックルベリー・フィンの冒険』



- * Oxford Bookworms Library
- * Stage 2, 700 Headwords
- * Word Count: 6,180
- * Opening Passage:

You don't know about me if you haven't read a book called *The Adventure of Tom Sawyer*. Mr Mark Twain wrote the book and most of it is true. In that book robbers stole some money and hid it in a very secret place in the woods. But Tom Sawyer and I found it, and after that we were rich.

William Shakespeare, *Romeo and Juliet*

ウィリアム・シェイクスピア『ロミオとジュリエット』



© Pearson Education

- * Pearson English Readers
 - * Level 3, 1200 Headwords
 - * Word Count: 13,684
 - * Opening Passage:
- [*Sampson and Gregory arrive, carrying swords.*]
SAMPSON: If I meet any of those Montague dogs today, I'm ready to attack them.
GREGORY: Well, get your sword out then. Here come two of Montague's servants.

Agatha Christie, *Murder on the Orient Express*

アガサ・クリスティ『オリエント急行殺人事件』



© Pearson Education

- * Pearson English Readers
- * Level 4, 1700 Headwords
- * Word Count: 18,985
- * Opening Passage:

The wonderful views of snow-topped mountains passed unnoticed as the train sped away from Syria towards Istanbul. As the Belgian detective M. Hercule Poirot drank his coffee, he watched the only other person in the restaurant carriage – a tall, thin young lady, perhaps twenty-eight years old.

Emily Brontë, *Wuthering Heights*

エミリー・ブロンテ『嵐が丘』

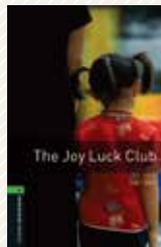


- * Oxford Bookworms Library
- * Stage 5, 1800 Headwords
- * Word Count: 23,180
- * Opening Passage:

1801--I HAVE JUST returned from a visit to my landlord, Mr Heathcliff. I am delighted with the house I am renting from him. Thrushcross Grange is miles away from any town or village. That suits me perfectly. And the scenery here in Yorkshire is so beautiful!

Amy Tan, *The Joy Luck Club*

エイミ・タン『ジョイ・ラック・クラブ』



- * Oxford Bookworms Library
- * Stage 6, 2500 Headwords
- * Word Count: 31,120
- * Opening Passage:

THE OLD Woman remembered a swan she had paid too much for, many years ago in Shanghai. This bird, boasted the market seller, was once a duck that stretched its neck in hopes of becoming something better, and now look! – it is too beautiful to eat.

私と本

Book Talk

本学教員・職員の方々の
本との付き合い方をご紹介します



教職大学院 准教授
我妻 良行

怪我の功名

青葉山のキャンパスをゆっくり歩いたのは、何年ぶりでしょうか。新緑のまぶしさに目を細めながら、「昔の自分は、どんなことを考えながらここを歩いていたのか」などと思いを巡らせていると、年月の重さが、ずっしりと肩にのし掛かってきます。すれ違う学生たちは、昔の自分と比較すると、皆とても熱心に見える、学ぶことに専念できる貴重なこの時間を大切にしてほしいと、心から願っております。

小学校時代の私は、担任の先生から落ち着きがないと注意を受けるような、やんちゃな児童でした。当然、好んで読書をする事ほとんどありませんでした。

このような私に転機が訪れたのは中学2年の冬でした。悪ふざけをしていて足の甲を骨折してしまい、しかたなく家でじっとしている日々が続きました。しばらくすると、かわいそうに思った近所に住むお婆さんが、本をたくさん持ってきてくれました。その本は、金田一耕助で有名になった横溝正史の推理小説でした。はじめは退屈なので仕方なく読んでいた私でしたが、独特な世界観と、二転三転する展開の面白さに、すっかり引き込まれていきました。本陣殺人事件、獄門島、犬神家の一族、女王蜂、悪魔の手毬唄…。足が治る頃には、横溝正



史のほとんどの作品を読み終えていました。このことがきっかけになり、読書の楽しさに目覚めた私は、その後、吉川英治、井上靖、エラリー・クイーン、夏目漱石、井上ひさし、太宰治、椎名誠…など、様々な世界観に浸っていくことになります。

余談ですが、「読書」という言葉を辞書で引いてみたら、次のようなことが書いてあり納得しました。まさに私が考える「読書」そのものでした。

「読書とは、研究調査や受験勉強の時などと違って、一時現実の世界を離れ、精神を未知の世界に遊ばせたり人生観を確固不動のものたらしめたりするために、時間の束縛を受けることなく本を読むこと」

図書館の楽しみ方 — 読書を通して図書館を楽しむ

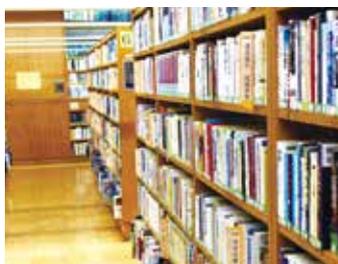
『七夜物語』の主人公「さよ」と「灰田くん」は、図書館の本（七夜物語）を読んだことによって、「夜の世界」に入り込んでいきます。この物語のように、本は、日常とは違った世界に誘ってくれることがあります。図書館という空間も、異世界を体験させてくれる特別な場所です。一步、図書館に足を踏み入れると、記憶の膨大な集積に、安心し、また圧倒されるのです。その図書館で、落ち着いて本を読む時が私にとっては楽しく至福の時です。

ですが最近、図書館という場が、そうした本を静かに読むだけの場所ではなくなってきているのも実感します。菅谷明子の『未来をつくる図書館』、常世田良の『浦安図書館にできること』などには、図書館の新しい動向や先進的な実践が記されていて、図書館が「本を

借りたり、読書したりする場所」から「情報センター」へと役割がシフトしてきていることがわかります。また、実際にカフェが併設され、音楽が流れている図書館も目（耳）にするようになりました。私のように「図書館は静かに本を読む場だ」と考えている人間にとっては、少しショックなのです。

けれども永嶺重敏の『雑誌と読者の近代』を読むと、もっと多様で多機能な図書館があってもいいのでは、と思えてきます。永嶺によると、明治期の公共空間ではまだ音読と黙読が併存した状態だったのですが、図書館では「音読を徹底的に否定」して「黙読空間を創出する方向がとられた」というのです。ここから、黙読に順応できなかった者（静かにできなかった者）が図書館から排除されてきた歴史があったことがうかがえます。

ですので、これからは多様な図書館を楽しむのも一つなのかな、と思い、現在、『日本の最も美しい図書館』に紹介されている図書館を巡ってみようと考えています。好きな本を手にとって図書館を目的に旅行する、というのなかなかよくないですか？



国語教育講座
講師
佐野 幹

本棚の間で

図書館の広報誌にいきなりこのようなことを書くのは大変恐縮なのだが、私は大学の図書館に行く度に絶望的な気持ちになる。仕事柄、大学の図書館には、もっぱら授業の準備や論文などを書くための資料収集を目的として出向く。そこで、並び立つ本棚の前に、落ち込むのである。なぜ、落ち込むのか。それは、そこに並ぶ先人達の知に圧倒されるからである。大学の図書館に並ぶ本の数々は、先達たちが多くの年月をかけて(場合によっては何千年にも及ぶだろう)築き上げてきた、まさに人類の知そのものといっても過言ではない。そう考えると、どうしても畏敬の念を抱かずにはいられない。そして、そのあまりの知の厚みに対し、自分の未熟さが身に染みて、絶望的な気持ちになるのである。ただ、そのように落ち込んだ後にはいつも、いつかは自分もこの知に何らかの貢献はできないかと、身が引き締まり、再び勉強する意欲をもらうことにもなるのであるが。

学生の皆さんの中には、大学の図書館など、課題のために仕方なく出向く場所であったり、空き時間に暇を潰すために訪れたりする場所とのイメージを持つ方もいらっしゃるのではないだろうか(少なくとも学生時代、私はそう思っていた)。もちろん、今の私のように畏敬の念など大層な思いを抱かずに(むしろの方が健全だと思う)、スマホを操作したり休憩したりする目的で、気軽に図書館を訪れていただいて構わないのだと思う。しかし、そのような中でも、ほんの少しだけ、普段は手を伸ばさない本棚にも、手を伸ばしてみたいかだろうか。そこには、思いもかけない人類の知との出会いがあるかもしれない。そして、そこに次の1頁を書き加えるのは、あなた自身なのかもしれないからだ。私もそのような1人になれるよう、これからも皆さんとともに精進していきたいと思いつつ、今日も図書館の前で1つ深呼吸をしてから、その扉をくぐっている。



社会教育講座
准教授

高橋 脩一

ある一冊の本との出会い

宮城教育大学に着任して、早いもので1年が過ぎました。昨年度は、私事ではありますが、就職そして結婚という人生の大きな転機が続き、あわただしくも非常に充実した1年となりました。そのような中、大学時代の後輩から、結婚祝いとしてある一冊の本をいただきました。吉野弘の『贈るうた』という詩集です。

世界を豊かにするためにと、自身の内側に意識が向かうような本の読み方ばかりを私はしていたように感じます。しかし、『贈るうた』との出会いを通して、他者と思考や感情を共有するといった、自身の外側に意識を向けるような本の読み方もあることを、遅ればせながら実感することができました。著者と本をプレゼントしてくれた後輩に心から感謝しています。

この本には、著者が過去に発表した数々の作品から選ばれた28篇の詩が所収されています。私は、そのうちの「祝婚歌」という詩を特に気に入っています。これは結婚する二人に向けて書かれた詩であり、夫婦になって間もない私と妻にとって、時には激励となり、時には戒めとなり、また時には癒しとなっています。そして、妻と一緒に過去を振り返り、現在や未来について考え、気持ちを共有する時間を与えてくれます。

最後に、『贈るうた』のあとがきにて、著者は「願わくは、小著が、読者各位のご迷惑にならない贈りものでありますよう、ひそかに念じています」と締めくくっています。詩と研究論文では表現の内容や方法が大きく異なりますが、人々の心や生活を豊かにするために文章を綴るという点は共通していると考えます。同じ文章を綴る者として、著者のこのような謙虚な姿勢を決して自分も忘れてはならないと、身の引き締まる思いです。

これまででは、一人の時間を楽しむために、あるいは自分の



特別支援教育総合研究センター
講師

野崎 義和

本と私

私には10歳の娘がいます。物心がついた時より現在まで、就寝時に読み聞かせをしています。もともと家内が殆ど担当していて、私は本学に赴任してからは全く読んであげられることがなくなりました。でも相変わらず娘は、夜は本を読んでもらってから家内と一緒に就寝することが多く、家内は現在でも読み聞かせをしているようです。5年生になった最近では床に就いたら娘が一人で読むことも多くなったようで、娘も自立してきたようです。父親としては、寂しいような、成長に感心するような複雑な思いになります。

一つとなったからです。沢山の面白そうな本に出会い、「いつか卒業まで何冊読めるのか!？」と心で呟くことが度々でした。結局、興味惹かれた本の数冊しか読めなかったのですが、「本を読む時間が多く取れるのでは!？」と想像し、職業として図書司書に憧れたこともありました。

思い返せば私自身、兄と一緒に母に寝床で絵本を読んでもらった楽しい思い出を、娘にも引き継いでいきたいと思っていました。

「本は財産であるので大切にしてください。」この言葉は祖母・母そして私へと繋がれた言葉です。もちろん、本から学ぶことで人としての一生の財産が刻まれるという意味です。電子書籍が台頭していますが、紙に印刷され、付箋を貼ったり、自分の本であれば自由に書き込んだり、マーカーを塗れる状態の「本」には敵わないように感じるのは、あながち旧人類だからという理由だけではなくさそうです。研究の文献で重要なものは、パソコン画面で見ているより、手元に印刷して書き込める状態にした紙媒体の方が理解しやすいと感じます。このことは、多くの研究者に賛同していただけるのではないのでしょうか?

高校生の頃、「名著に出会うと何百年も生きて読んでいた。」というようなキャッチコピーを街の本屋さんで見つけました。それが印象的に心に刻まれたのは大学生になって、大学図書館の本の多さに感嘆し、すっかり図書館が好きな場所の



理科教育講座
准教授

渡辺 尚

第23回

My Favorite Books

学生の読書室

私が選ぶ
この一冊



『赤目四十八瀧心中未遂』

車谷長吉 著、文藝春秋、1998年1月



初等教育教員養成課程
美術コース4年 浅沼 香織

私が車谷長吉を知ったのは、朝日新聞の日曜版に連載していた人生相談によってであった。人生相談といえば、常識的な立場から相談者の衝動を諭したりするものだと思っていたが、車谷長吉は違った。ときに相談者を道徳に反する道にそそのかし、その理由として「破綻して、職業も名誉も家庭も失った時、はじめて人間とは何かということが見えるのです。」とやってのける。滑稽さを滲ませながらも、暗闇から見つめあげているような容赦ない感じがする文章は、怖かった。

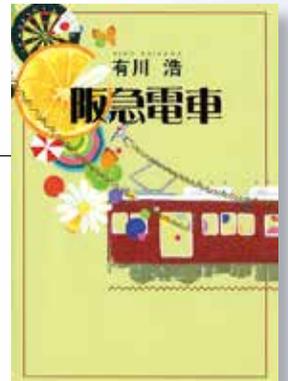
この作品には読んでいる自分が「あっ」と思う場面がある。そして、その場面は写真を撮ったみたいに頭に焼きついてしまう。土管に入れられた大きな蝦蟇。ネーブルを食う「私」。片足の指が鼻緒から抜けている下駄。一方で、この作品の中には主人公が「あっ」と感じる場面がある。それは、私には到底見つめきれないような、世界の底の方の淀みに主人公が出会ったときである。

車谷長吉は、夏のじりじりと暑い日の廃屋のトタン屋根みたいな、打ち捨てられたものの中にある行き場のない熱を見つめ、それを描く。その熱はきっと誰の心にもあるはずである。



『阪急電車』

有川浩 著、幻冬舎、2008年1月



初等教育教員養成課程
体育・健康コース4年 川田 悠衣

電車に乗っているとき、あなたは何をしていますか。

私が紹介する本は、有川浩さんの『阪急電車』です。片道たったの15分という阪急今津線を舞台に描かれているこの本は、電車に乗り合わせた乗客の物語がちよっとずつ絡み合い、繋がってできています。隣の座席に座ったのは、行きつけの図書館でよく見かける人だった。気分が落ち込んでいるときに、ふと聞こえてきた会話の面白さに思わず笑い出しそうになる……。そんな、日常に起こりそうな物語がたくさん詰まっています。何ともないような日常が、実は素敵な物語を紡いでいるということに気付くことができる一冊です。

電車は単なる移動の時間かもしれませんが、しかし、この本を読んだ後ではきっとそんな風には思えなくなります。退屈な移動時間が素敵な物語の始まりになるのではないかと思います。ぜひ一度読んでほしいと思います。そして、読み終わって電車に乗るとき、あなたは何をしていますでしょうか。





『人生逆戻りツアー』

泉ウタマロ 著、プレジデント社、2010年6月

初等教育教員養成課程
子ども文化コース2年 孫田 緋奈乃



私が紹介したい本は『人生逆戻りツアー』です。最初は本のタイトルを見て、面白そうだと思い、読み始めました。このお話では、スーパーに勤めていたクロードが、64歳で亡くなった後、天国で自分の人生を回想していきます。クロードは、自分は駄目な男で人生は苦悩ばかりだったと感じていました。しかし、人生で起きた災難や困難はすべてクロードの魂が求める方向へ軌道修正させるための意味のあることだったのだと知ることになります。生きているうちは分からなかった妻の本当の気持ちも知り、心が温まります。

この本を読み、自分自身の人生に対する新しい見方を発見できました。辛いことがあっても、これはもしかしたら誰かが私を良い方向に導いてくれているのかもしれないと、前向きに考えられるようになります。ぜひ、多くの人に読んでほしいと思います。



『アイヌ・モシリの風』

チカッ美恵子 著、日本放送出版協会、2001年6月

初等教育教員養成課程
子ども文化コース2年 庄子 唯久海



イランカラフテ!突然ですが皆さま、「ウポポ」という言葉をご存知でしょうか?
それでは、「ムックリ」は?実はこれらの言葉はアイヌ語です。口に出して読んでみてください。可愛らしい響きではありませんか?

では、この本のタイトル、「アイヌ・モシリ」ってどんな意味でしょう?「ウポポ」や「ムックリ」の意味も、気になった方はどうか、お持ちのスマートフォンを一旦はポッケにしまって、ぜひこの本を手に取り、読んでください。ハードカバーを開けば、アイヌ模様の鮮やかな刺繍の写真がたくさん載っているはず。アイヌの世界観に引き込まれれば、貴方もアイヌ・ウタリ。

アイヌ民族については中学校で勉強します。しかし、我々は本当に彼らを理解していると言えるのでしょうか?この本は少数派であるが故の差別に苦悩しながらも民族の誇りを持って多数派に屈しない彼らの心に触れられる一冊です。

原稿大募集

「こもれば:宮城教育大学附属図書館ニュース」は皆さんの投稿で成り立っています。特に「学生の読書室」は、学生の皆さんにお薦めの本を紹介してもらうコーナーです。読後の感想や想いをお寄せください。下記の必要事項を記入の上、Eメールに文書を添付してお送りください。いつでも原稿募集中。ご投稿お待ちしております。

- | | | | |
|-------------|--|-------------|---|
| 必要事項 | <input checked="" type="checkbox"/> コース・専攻、学年、お名前、連絡先 | 提出方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 次のメールアドレスあてに提出してください。
toshokan@staff.miyakyo-u.ac.jp |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 紹介したい本のタイトルとその著者名、出版社、ISBN | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 紹介文(400字程度) | | |
| 注意事項 | <input checked="" type="checkbox"/> こもれば次号は3月発行です。 <input checked="" type="checkbox"/> 原稿は、こもれば編集委員会で選定の上、掲載します。 | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 採用された原稿は図書館ホームページにも掲載されます。 | | |

子ムエの本棚



子ムエの本棚は、児童書に関する話題をお届けするコーナーです。今回の特集は、「大学生のための児童文学案内」です。大学生になってから読んでも楽しめる児童文学やヤングアダルト文学を、「ヨーロッパの児童文学」「夏に読む児童文学」「非日常にふれる児童文学」「映像化された児童文学」の4つのテーマに分けて紹介します。皆さんも、もう一度、児童文学の新鮮で奥深い世界を訪れてみませんか？

大学生のための児童文学案内

その1

ヨーロッパの児童文学

～大人の心をつかむ児童文学の名作です～



『星の王子さま』

アントワヌ・ド・サン＝テグジュペリ作 池澤夏樹訳 集英社 2005年8月 請求記号953/サ/4

「じゃ秘密を言うよ。簡単なことなんだ」—フランス児童文学の代表作

飛行士である僕は、ある日飛行機のエンジンが故障してサハラ砂漠に不時着してしまいます。そこで出会ったのが小さな不思議な男の子「星の王子さま」でした。

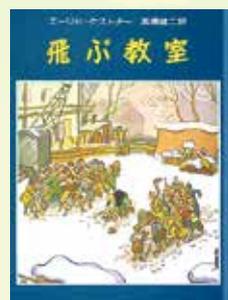
王子さまと僕の出会いから別れまでを描いたこの物語は、愛や欲、悪、友情について、非常に考えさせられる作品です。あなたにとってのパオバブの木は、あなたにとってのバラの花は、あなたにとってのキツネは...読み終わった後にふと思ひ浮かべてみてはいかがでしょうか。

『飛ぶ教室』

エーリッヒ・ケストナー作 高橋健二訳 岩波書店 1962年5月 請求記号J93/ケ/1-4

クリスマス、ドイツのギムナジウムで過ごす少年たちの物語

1933年当時、ドイツはナチスの支配下にあり、自由主義の作家は本を書くことを制限されてしまいます。ナチスの思想統制が強まる中、自らも危うい立場だったケストナーが、心を解き放ち、5人の少年たちに命を吹き込みます。彼らの勇気、仲間を思いやる優しさ、そして闘った相手にさへ敬意を払う行動は、戦争という非人道的な行為に対抗する唯一の手段だったのかもしれない。子どもの頃に流した一粒の涙の尊さを知っていれば、世界はもっと豊かになることでしょう。子ども時代の涙はあなたを作り上げた一部となっていることに気付かされる一冊です。



『へそまがり昔ばなし』

ラルド・ダール作 クエンティン・ブレイク絵 灰島かり訳 評論社 2006年6月 請求記号J93/ロ/19-12

イギリス発、名作童話のパロディ

「シンデレラ」「白雪姫」等々、誰もが知っている童話の名作たち。もし、その登場人物が「いい子」じゃなかったらどうなるのか……？「へそまがり」な作者が書く、少しひねくれた物語です。少し変わった物がお好きな方にオススメです。



その2 夏に読む児童文学 ～夏を舞台とした作品です～



『夏の庭』

湯本香樹実作 新潮文庫 1994年2月 請求記号913.6/ユ/4

おじいさんと過ごす、ひと夏の体験

小学校6年の夏、木山、河辺、山下、3人の少年は「人が死ぬ瞬間を見たい」という好奇心から、町外れにひとり暮らしのおじいさんを観察し始めます。はじめはただ見ているだけの観察でしたが、おじいさんの洗濯やゴミ出しを手伝ったり、スイカをみんなで一緒に食べたり、コスモスの種を植えたりと、やがてそれは観察から交流へと変わっていきます。おじいさんの教えてくれる生活や人生についての様々な知識から少年たちが学び、成長していく忘れられないひと夏の物語です。

『ふるさととは、夏』

芝田勝茂作 小林敏也絵 福音館書店 2004年5月 請求記号J91/フ/91

ボーイ・ミーツ・ガールの傑作

父のふるさとではじめて過ごす夏休み。でも、なかなか田舎の村の雰囲気になじめないでいた小学生のみち夫は、ヒスイというミステリアスな少女との出会いをきっかけに、村にまつわる不思議な出来事に巻き込まれていきます。村の伝統行事の最中に放たれた一本の白羽の矢の謎、次々に現われる奇妙な神さまの正体——ファンタジーとミステリーの要素とがみごとに融合し、夏にはやっぱり「ボーイ・ミーツ・ガール」の物語が良く似合う、そんな思いにさせる作品です。



『十三歳の夏』

乙骨淑子作 理論社 1986年2月 請求記号J91/オ/79-5

13歳の夏、少女の決断

わたしのかけがえのないものは、みんなひきさかれてしまう…そう感じていた利恵が、居心地よい場所ではなく、なぜジョロウグモのようなあの人の元へ帰ることを決意したのか。「ねえ、あの雲みたいな白いあとねえ、じぶんがちんとひらいたかどうか、しっかりとみきわめたくて、残っているみたい」。花火を見上げて利恵が言う。十三歳の夏に見た色とりどりの花火と開花残煙が、険しい道を選んでこそ、確かな足跡が刻まれることを教えてくれた。利恵の清くしさが心地いい、ぜひ一読してみてください。

『ラストサマー』

アン・ブラッシャーズ作 大島双恵訳 理論社 2005年5月 請求記号J93/ラ/10

アメリカの女子高校生、とっておきの夏

体形に関係なく、誰がはいても似合っちゃうステキなジーンズ。それがトラベリングパンツ。仲良し4人組の間を旅するジーンズは彼女たちの心を繋ぎ、勇気という「魔法」をかける。魔法にかかった4人が踏み出す「成長」という変化がとっておきの夏を記憶していく。ありきたりな日常が色鮮やかに変わる夏休み…大学進学のためにとうとう離れ離れになる4人を待ち受ける夏の出来事とは…。海風を感じさせる、読後爽やかな一冊、夏の読書にお勧めです。「トラベリング・パンツ」シリーズの最終巻です。





その3 非日常にふれる児童文学 ～不思議な世界の物語です～



『霧のむこうのふしぎな町』

柏葉幸子作 竹川功三郎絵 講談社 1975年10月 請求記号J91/キ/39

ふしぎな町に迷い込んだ少女のファンタジー

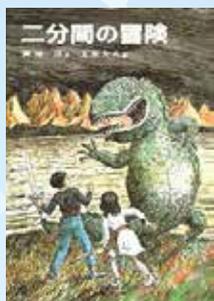
リナは、小学校6年生の夏休みを霧の谷で過ごすことになった。霧の谷にある「気ちがい通り」と呼ばれる通りには、個性豊かな魔法使いの子孫たちが住んでいた。リナは、住人たちの困りごとを解決していくうちに、次第に交流を深めていく……。ジブリ映画「千と千尋の神隠し」に影響を与えたとされている作品です。同映画がお好きな方は、ぜひ読んでみてください。

『みどりのゆび』

モーリス・ドリュオン作 安東次男訳 岩波書店 1990年9月 請求記号J90/イ/9-4

『みどりのゆび』を持つ少年チトがおこす奇跡

大人が決めた規則は、すべて守らなくてはならないのでしょうか。みどりのゆびという、特別な能力を持ったチトは、いい人からも悪い人からもたくさんのことを学び、たくさんの疑問が生まれていきます。優しい両親や土の授業の先生ムスタージュ、悩み事を聞いてくれる子馬など、彼の周りには常に暖かい空気が流れています。しかし同時に、戦争や残酷な出来事もすぐ隣に存在します。表裏一体の世界の狭間にチトが起こした小さいけれど壮大な奇跡。彼は、一体なにものだったのでしょうか。



『二分間の冒険』

岡田淳作 太田大八絵 偕成社 1985年4月 請求記号J91/ニ/38

異世界に連れさられた小学生と、竜との戦い

『ナルニア国ものがたり』や『指輪物語』など、英米の児童文学の翻訳で有名な瀬田貞二さんは、幼い子どもが好きな物語の構造を「行きて帰りし物語」と名付けました。「行きて帰りし物語」とは、主人公が本来居た場所から他の世界へと旅立ち、そして、その異世界でさまざまな冒険や経験を経たのち、再び元の場所に戻って来る物語のことです。本作もまた、そのような「行きて帰りし物語」の傑作。放課後、人のことばを話す不思議な黒猫に呼びかけられた小学6年生の悟は、日常の世界から離れ、竜の住む世界に迷い込むことになります。はたして悟は無事、元の世界に戻れるのでしょうか？

『3つの鍵の扉—ニコと素粒子をめぐる冒険』

ソニア・フェルナンデス=ヒダル作 本田亮絵 轟志津香訳 池内了監修 晶文社 2013年11月 請求記号J96/ミ/1

量子物理学を学ぶ冒険活劇！

ある日、少年ニコはなぜのメッセージに導かれ、見慣れない今にも壊れそうな家に迷い込んでしまいます。扉を開けると…物質と反物質がチームに分かれてサッカーをするグラウンド。たくさんの時計が好き勝手な速さで動く相対時計工房。目に見えない速さで踊る人々が集う不確定性フロア。…なんとそこは粒子の世界へと続く扉だったのです。科学が苦手な大人にも子供にも、素粒子宇宙論の世界を分かりやすくイラスト付きで描いた物語。





その4

映像化された児童文学 ～映画になった作品です～



『はてしない物語』

ミヒャエル・エンデ作 上田真而子・佐藤真理子訳 岩波書店 1982年6月 請求記号J93/ハ/26.2

読み終えた後も、物語は読者の心の中で生き続ける

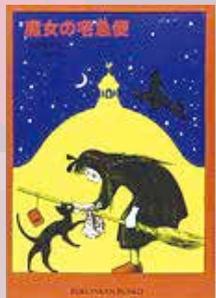
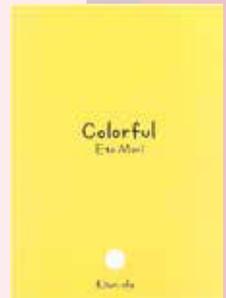
『ネバーエンディング・ストーリー』として映画化されており、当時の幅広い世代から絶大な人気を博しました。かなり分厚い本なので戻込みしてしまうかもしれませんが、あえて重厚感のある本を手にとれば、赤と緑の二色刷り本文や扉絵の工夫、生き生きとした登場人物に共感しながら、いつしか少年バスチアンとともにファンタジー国へ引き込まれている自分に驚くはず。交差する二つの世界を行き来しながら、あなた自身の冒険に出発してみてもいい。

『カラフル』

森絵都作 理論社 1998年7月(絶版・現在は講談社より刊行) 請求記号J91/カ/120

『もう一度、人生やり直してみませんか？』

ぼくは死んだ。はずだった。「おめでとうございます!あなたは再挑戦するチャンスを与えられました」と、おかしいことを言う天使が現れるまでは。この世で誰かの体を借りて修行をつみ、前世で犯した大きな罪を思い出すことができれば生き返れるという再挑戦の条件を飲み、記憶のない主人公がもう一度強く生きようとするストーリー。やがて成長した主人公が辿り着いた結論、「あの極彩の渦にもどろう」その真相とは……?この世界を息苦しく感じている人にはきっと天使の言葉が強く突き刺さるでしょう。ラストの天使と主人公の会話は涙なしには読めません。2000年に実写化、2010年にはアニメ映画化されています。



『魔女の宅急便』(全6巻)

角野栄子作 林明子ほか絵 福音館書店 1985-2009年 請求記号J91/マ/32-1

キキのその後が気になる人へ

13歳になった魔女の子キキは、修行のためコリコの街にやって来た。特技の「空を飛ぶ」ことを生かして宅急便屋を始めたが……。街の人々との交流を通じて、時に悩みながらもやがて一人前の魔女として成長していく様子を描いた作品です。宮崎駿監督、スタジオジブリ製作により、1989年に同名で映画化されましたが、その後も物語は続いていきます。全6巻の原作は、キキが13歳から37歳になるまでのお話となっています。キキのその後が気になる方は、ぜひ読んでみてください。

『くまのパディントン』

マイケル・ボンド作 ペギー・フォートナム絵 松岡享子訳 福音館書店 1967年10月 請求記号J93/ク/15

紳士のクマは好きですか？

日本でも2016年1月に公開された映画『パディントン』の原作。ブラウン夫妻がロンドンの駅で出会った小さなクマ。その駅にちなんで「パディントン」と名付けられた彼は、実はペルーからの「密航者」。はじめての都会暮らしに不安や寂しさ、戸惑いを感じつつ、また、いくつもの失敗や騒動を重ねても、パディントンは毎日、健気に生きていきます。「くまのプーさん」と並んで世界中で親しまれています。



もっとよく児童文学を知るための参考図書

- 瀬田貞二『幼い子の文学』中公新書、1980年1月
- 宮川健郎『現代児童文学の語るもの』NHKブックス、1996年9月
- 鳥越信編著『たのしく読める日本児童文学』戦前編・戦後編、ミネルヴァ書房、2004年4月
- 青木由紀子『七つのテーマから読み解く英米児童文学』ミネルヴァ書房、2009年12月

図書館と本のエトセトラ

et cetera

第2回

図書館のなかの
ドラマ

図書館や本をめぐる話題から毎回、テーマを決め、さまざまな本・作品を取り上げます。
連載第2回目は、図書館のなかで起こる「ドラマ」を描いた作品を紹介します。



■瀬尾まいこ『図書館の神様』

マガジンハウス、2003年12月

誰よりも真面目であるが故に、部員を死に追いやってしまった過去をもつ主人公の清。高校の国語講師をしながら芸芸部の顧問となった彼女は、唯一の部員垣内君との価値観の相違に戸惑いますが、やがて図書館内活動を通して歩み寄っていく過程が、明るく軽快に描かれています。自分が思う正しさが全ての人に当てはまるわけではなく、傷ついた心を癒す場所も人それぞれ。清は、最後に、神様のいる場所はきっとたくさんある…と思いを巡らせます。図書館にもきつーといと。



■緑川聖司

『晴れた日は図書館へいこう』

小峰書店、2003年10月

主人公しおりの日課は、憧れのいとこ、美弥子に司書をしている雲峰市立図書館へ通うこと。その図書館ではちょっとした事件が、日々起きています。図書館で一人さまよい、お母さんを探している幼い女の子が、「わたしのほん」と言って離さない本の謎。返却ポストに入っていた、一輪のツクサが挟まった、すぶめぬの本の謎。同じ画家が描いた挿絵の本ばかりが消える謎。しおりが本を通して様々な人と出会い、謎解きをしていく少しミステリアスで、でもとっても心温まる物語です。



■有川浩、徒花スクモ・イラスト 『図書館戦争』

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス、2006年3月

「メディア良化法」に基づき、各メディアへの検閲が行われている世界が舞台。時に武力をもって検閲を行う「良化隊」へ対抗するために組織された、「図書隊」の活躍を描いた作品です。映画化もされ、映画シリーズ2作目『図書館戦争 THE LAST MISSION』では戦闘の舞台として、宮城県図書館でも撮影されました。



■ウンベルト・エーコ『薔薇の名前』上・下

河島英昭訳、東京創元社、1990年1月

世界的に著名なイタリアの記号学者で小説家のウンベルト・エーコ。彼の記念すべき小説の第1作目は、中世イタリアの修道院で起きる連続殺人事件の謎を描いたものでした。この修道院には、アルゼンチンの作家ホルヘ・ルイス・ボルヘスの短編小説『バベルの図書館』を連想させる、迷宮のような図書館が建てられています。1つの宇宙を構成するような、圧倒的な存在感を誇る図書館と連続殺人事件とはどのように関係するのでしょうか？ 学問と創作を通じて、常に世界の人々を驚かせたエーコは、惜しまれつつも今年2月に亡くなりました。

平成28年度図書館開館カレンダー

通常開館 月曜日～金曜日 9:00～22:00

開館 土曜日・日曜日 10:00～17:00

開館 休業期間の月曜日～金曜日 9:00～17:00

休館日 国民の祝日・本学創立記念日(10/18)など

平成28年10月							平成28年11月							平成28年12月							平成29年1月							平成29年2月							平成29年3月																																																																	
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日																																																											
					1	2		1	2	3	4	5	6		5	6	7	8	9	10	11		2	3	4	5	6	7	8		2	3	4	5	6	7	8		6	7	8	9	10	11	12		6	7	8	9	10	11	12		1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7																															
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7																																													
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	13	14	15	16	17	18	19	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23	20	21	22	23	24	25	26	20	21	22	23	24	25	26	24	25	26	27	28	29	30	24	25	26	27	28	29	30	27	28	29	30	31	27	28	29	30	31

休館日	10月18日	本学創立記念日
	12月29日～1月3日	年末年始
	1月14～15日	センター試験
	2月25～26日	前期日程試験
	3月12日	後期日程試験
	3月24日	学位授与式

※変更がある場合は、図書館ホームページ、館内掲示などでお知らせいたします。

編集後記

青空が広がり、鮮やかな緑に囲まれ、ワクワクするような夏の始まりを感じるこの頃。図書館においても、話題の本はもちろん、ワクワクと胸膨らむ読書体験ができるような本選びをしていただきたいと思います。今号の「子ムエの本棚」では、児童書のオススメ本をテーマ別にピックアップしています。この機会に、ぜひご覧になってみてください。本誌の内容や宮城教育大学附属図書館の活動・運営に関するご意見・ご要望がありましたら、図書館カウンターまたは下記の連絡先までお寄せください。(Y・A)



宮城教育大学附属図書館

こもれび No.129

【編集発行】
宮城教育大学附属図書館
運営委員会

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149

TEL:022-214-3350

E-mail:toshokan@staff.miyakyo-u.ac.jp

附属図書館オフィシャルサイト

<http://library.miyakyo-u.ac.jp/>



このインクは環境にやさしい植物性インクで印刷されています。